

私が TOEIC の点数を上げるために実践したのは、リーディング対策としてのコロコロイングリッシュ、そしてリスニングの対策としての洋画視聴だけでした。これら 2 つと、留学で得た経験を合わせることで、初めて受験した時には 300 点台だった点数を 900 点後半まで伸ばすことが出来ました。

コロコロイングリッシュの長所は、まず何より、簡単な所です。ゲーム感覚で進められ、ひたすらネイティブの英語を聞きながら単語、フレーズ、そして文、会話を覚えていくだけです。それだけなのですが、最初は何度も重ねて練習することで覚え、覚え始めると忘れた頃に練習させてくれます。この単純なシステムで、学習の基本である「繰り返し何度も」を、より効率的に行うことが出来ました。

また、コロコロイングリッシュには「総合」「TOEIC」「英検」の 3 つのカテゴリが設けられており、それぞれにピッタリ合った練習を積むことができます。TOEIC は特にビジネス英語に特化した試験で、ボキャブラリや問題文もそれに沿った内容になっています。英検とはまた違った分野の単語や表現法を身につけることで、効率的に点数アップをはかることが出来ました。

それに加え、グローバル化が進む現代、たとえ海外で働かなくとも、日本の中で英語を使う機会はますます増えてきていると言われています。しかし留学で身につけられる英語は、友人との会話で使う普段のコミュニケーション英語や、学校で使うようなアカデミックな英語に限られてしまいがちです。社会に出てからも実際に活用できる実践的な英語力を、今のうちから身につけ始められたことに、心から感謝しています。

Q1. 週に何日、それぞれ何分くらい続けましたか？

なるべく毎日ですが、時間の無い日や疲れている日は黄色や赤のマークを緑にするだけにし、余裕のある日に少しずつ進めました。繰り返し練習することは大事ですが、TOEIC や英語以外の勉強もありますし、常に優先順位を考えて行動することが大切だと思います。

Q2. 「読む力」の他に付いたと思われる英語力は？（書く、聞く、話すなど）

新しい単語・熟語は表現法として自分がアウトプットする時に使えますし、シャドウイングの時間が必ずついているため、フレーズが口に残るようになり、スピーキングにも活かすことが出来ました。

Q3. 例文の暗唱や音読などはしっかりやりましたか？

はい。

Q4. 毎日続かない人もいますが、続けるための秘訣は？

自宅のパソコンの、インターネットブラウザのホームページを、コロコロイングリッシュのログイン画面に設定しておくこと。形から入るタイプなので。それから、毎日進めよう

と思わないこと。上述のように気が向かない日や、全て緑マークの日はやらなくてもいいと自分で決めていました。

Q5. TOEIC の問題集などは使いましたか？お勧めは？

私は特に使っていませんでした。習うより慣れろ、と言った感じでしょうか。
模擬テストは英語の授業の中で何度もしてもらっていたので、無駄にお金を使わずに済んだとも言えます。

Q6. 後輩たちにメッセージをお願いします？

高得点を獲得した人達に倣おうとするのは良いことだと思いますが、何より大事なものは「自分に合った勉強法」を見つけることだと思います。時間のある人は特に、無理に一つの方法にこだわるのではなく、色々トライしてみて、自分に合ったスタイルを見つけてください。